

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	花島 好美	電話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4061	事務事業名称	文化施設運営管理事業				短縮コード	経常	4061	臨時	4062	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化施設運営費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市市民会館の設置及び管理に関する条例、星裏一版画展示室の設置及び管理に関する条例、八千代市文化センターの設置及び管理に関する条例、八千代市財務規則、八千代市行政財産使用料条例、八千代市道路占用料徴収条例、地方自治法第244条の2第3項								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和48年8月市民会館、昭和56年6月八千代台文化センター、昭和62年6月勝田台文化センター、昭和63年11月星裏一版画展示室、平成9年5月勝田台ステーションギャラリーを開設し、市民の文化振興に寄与するため、平成元年3月から平成18年3月まで財団法人八千代市文化振興財団に運営・管理について業務委託を行った。 ・文化施設 (市民会館及び星裏一版画展示室、八千代台文化センター・勝田台文化センター) の運営管理。 ・文化施設の使用料、公衆電話設置管理手数料及び出版物等売払代金の収納事務。 ・公有財産使用等許可事務及び行政財産使用料徴収事務。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	02	人間尊重都市をめざして					
施設の経年劣化が進行しており、特に市民会館は築後36年を経過していることから毎年多額の工事費・修繕費を必要としている。平成18年4月から地方自治法の改正による指定管理者制度が導入され、団塊の世代の退職により施設の利用者の増加も見込まれるため、管理運営にはより一層の市民サービスの向上と経費の節減が求められる。					大項目 (節)	05	文化					
					中項目	01	市民文化					
					小項目 (施策)	02	文化・芸術施設の整備・充実					
					細項目							
					実施計画の計画事業	2501	市民会館リニューアル整備事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・市民会館 ・星裏一版画展示室 ・八千代台文化センター ・勝田台文化センター						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: ・平成21年度～平成23年度の3年間、各施設の指定管理者として財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団を指定した。 ・文化施設の維持管理に係る改修等の工事を実施した。(市民会館空調設備修繕、市民会館照明操作卓関係修繕、市民会館大ホール搬入口修繕、八千代台文化センター非常ロスチールドア修繕、八千代市市民会館敷地内外灯改修工事) ※平成21年度に計画していること: ・引き続き、指定管理者制度による運営管理業務委託。 ・今後の市民会館リニューアル整備計画を策定するに当たり、市民会館あり方検討委員会を設置。 ・市民会館リニューアル整備計画の策定						
意図 (何を狙っているのか)	各施設の運営・管理を適正に行い、市民の文化活動を支援し、市の文化振興に寄与する。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	市人口 (3月末現在)	人	19年度	20年度		21年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	市人口 (3月末現在)	人	188,624	191,000	191,469	194,000
	指標2	文化施設管理運営費	円	263,128,000	263,128,000	263,128,000	268,196,000
	指標3	文化施設開館日数	日	309	307	307	308
活動指標	指標1	文化施設の利用者数	人	290,644	310,000	303,556	310,000
	指標2	文化施設使用料収入	円	47,221,740	47,731,000	42,679,682	47,221,000
	指標3	文化施設平均稼働日数 (市民会館初任、ピレ除く)	日	195	220	203	220
成果指標	指標1	文化施設の利用者の割合	%	154.1	163.2	158.5	159.8
	指標2	文化施設管理運営費に対する使用料収入の割合	%	17.9	18.1	16.2	17.6
	指標3	文化施設平均稼働率 (市民会館初任、ピレ除く)	%	63.1	71.7	66.1	71.4
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4061	事務事業名称	文化施設運営管理事業		所属名	文化・スポーツ課	
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円	1,323			
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	245,131	228,891	238,072	244,731
	その他	千円	47,416	47,958	42,844	47,421	
	主な事業費の内訳			委託料 263,128千円 工事請負費17,382千円 光熱水費 3,354千円	委託料 263,128千円 光熱水費 3,410千円 賃借料10,248千円	委託料 263,128千円 光熱水費 3,575千円 賃借料 10,248千円	委託料 278,291千円 光熱水費 3,410千円 賃借料 10,248千円
人件費(B)	千円	13,895.1	15,344.6	20,887.2	20,403.4		
トータルコスト(A)+(B)	千円	307,765.1	292,193.6	301,803.2	312,555.4		

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由								
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	地域に根ざした文化振興を長年推進してきた財団の運営管理努力により、老朽化した施設を有効に活用しながら、文化・芸術の重要な発信拠点としての役割も果たしており、市民文化に関する施策と強く結びついている。								
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	本事業は市民による文化活動のより一層の支援のため、文化施設の運営管理に対するより高いレベルの施策が求められる。								
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	施設の設置目的上、民営化に適さない。								
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。								
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性がない									
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等 <input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用 <input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し <input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法	<table border="1"> <tr> <td>類似事務事業名称</td> <td>1</td> <td></td> <td>実施主体(所管部署)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>実施主体(所管部署)</td> </tr> </table>	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)		2		実施主体(所管部署)
	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)							
		2		実施主体(所管部署)							
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	・市民会館の耐震改修及び設備改修においては、財源の確保が課題となる。								

コード	4061	事務事業名称	文化施設運営管理事業			所属名	文化・スポーツ課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			今後の文化施設のあり方について検討し、施設の整備を行っていく。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設整備を行い、市民サービスの向上を目指す。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<ul style="list-style-type: none"> ・市の文化施設の老朽化が著しいため、文化施設を利用する市民団体から施設の改修あるいは新設について、意見や要望が数多く寄せられている。また、施設の使用料の引き下げや新たな使用料の設定改善についても要望が出されている。その反面、利用の多い無料施設については有料にしても、より使いやすい利用方法を望む声がある。 ・議会では、指定管理者の導入による効果・課題について、質問が出ている。 ・「市民ギャラリーと中央図書館」との複合施設の計画も出ている。 ・「文化芸術の振興に関する基本方針」のパブリックコメントでも、施設や文化の活動拠点の整備という意見が寄せられている。 	

所属長コメント	当該事業については、市民会館、勝田台文化センター、八千代台文化センターは老朽化や機能劣化が進んでいる。市民会館においては19年度に耐震診断を実施した結果、耐震に疑問ありとの判定が出ている。このことから、市民会館整備計画を策定し、市民にとって利用しやすい施設を目指す。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、耐震診断結果を踏まえて施設の整備を推進すべき。